よなごの下水道

水の星 支えるあなたに ありがとう

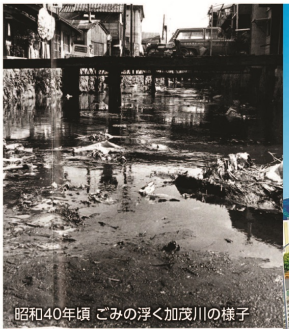
（R6下水道推進標語）

Topics

- 下水道50年の歩み
- マンホールの中は
  どうなっているの？
- マンホールふたのデザイン

～下水道50周年～

米子市の下水道50年の歩み


昭和40年頃 ごみの浮く加茂川の様子

現在の加茂川

内浜処理場

2024年、米子市の下水道は供用開始から50年を迎えました。

昭和40年、1965年頃、まだ下水道が米子市に無かった当時、街の生活排水は周囲の水路などへそのまま流されており、川はへどろやごみが浮いている、そのような決して綺麗とは言えない、今では想像しがたい環境でした。

これでは街がどんどん汚れてしまう。衛生的な環境、生活を米子に…、そのようなことを当時の人々は思っていたかもしれません。

昭和44年、1969年に、米子市は下水道事業に着手し、下水道管の整備や下水処理施設の建築などを開始しました。

それから5年後、昭和49年、1974年10月1日、米子市安倍に現在もある米川より南側の下水を処理する「内浜処理場」の操業を開始し、米子市の下水道が供用開始となりました。

そのさらに6年後の昭和55年、1980年11月1日には、米川より北側の下水を処理する「皆生処理場」が皆生温泉にて、平成12年、2000年4月1日には淀江地区の処理施設「淀江浄化センター」が旧淀江町内にて操業開始し、米子市では今日まで多くの排水、下水を処理してきました。

そして50年たった今、米子市の下水道管は総延長約820kmにもおよび、汚れた水は下水道へと流されるようになり、川はもとの美しさを取り戻し「清潔な街　米子」を保つことができています。

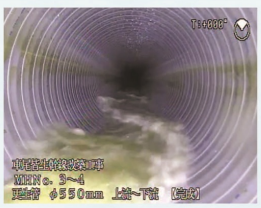
マンホールの中はどうなっているの？

マンホールの中は、道路の下で下水道管がつながっていて、みんなのお家から出るトイレやお風呂の汚れた水を、キレイにするために集めているんだよ。

ちなみに、マンホールはこの下水道管を点検したりお掃除したり、いろんなことをするための穴なんだよ。

マンホールの中はこんな感じ。
人や機械が入られる大きな穴になっていて、はしごがついていたりいろんな方向に下水道管がつながっているんだよ。

下水道管には、みんなのお家や学校から出た、汚れた水がたくさん流れているよ。
この汚れた水は処理場っていう大きなところに集めて、いっぺんにキレイにしてもう一度海や川に流すんだよ。



今年は米子市の下水道
生誕50周年です

米子市のマンホールふた

みなさんは「ご当地マンホール」をご存知ですか?これは、下水道事業のイメージアップのために各自治体が、その地方の名物や観光名所をデザインして設置している特殊なマンホールのことをいいます。米子市では、「市の花ツツジ」「淀江町の水車」、イメージキャラクター「ヨネギーズ」、米子市下水道部キャラクター「ドクターマンホール」がデザインされたマンホールなどがあります。

ツツジカラー

ドクターマンホール
（内町中央ポンプ場内）

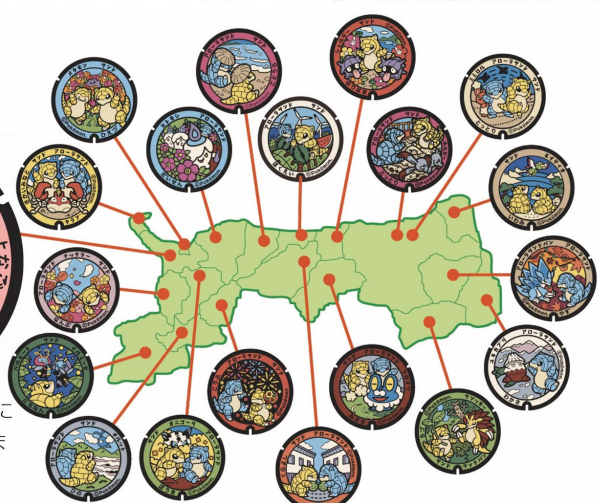
淀江水車カラー
（内町中央ポンプ場内）

ヨネギーズ1

ヨネギーズ2

ポケモンがデザインされたマンホール「ポケふた」が鳥取県内各地に登場!!

鳥取県内で設置している
自治体のMAP(20市町村)



米子市観光センターの足湯付近に「ポケふた」は設置されています。さがしてみてね。

© Pokémon. © Nintendo/Creatures Inc. /GAME FREAK inc
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

提供:鳥取県観光連盟